

以下に点検橋梁の判定区分を示す。

表-1

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

## 令和7年度 橋梁点検結果

No.	道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次(西暦)	橋長(m)	点検記録
						橋梁全体の判定区分
1	うとう橋	ウトウハン	うとう橋通り線	1966	66	II
2	田橋	タハン	篠田沖館線	1969	26	II
3	戸山橋	トヤマハン	造道戸山線	1992	19.0	I
4	螢沢橋	ホタルザワハン	浪打戸山線	1981	14.0	II
5	桐ノ沢橋	キリノザワハン	花園幸畑線	1997	77.0	II
6	滝川橋	タキガワハン	千刈四丁目13号線	1978	16.0	I
7	富永橋1号橋	トミナガハンイチゴウキョウ	千刈四丁目27号線	1975	16.0	I
8	甲田橋	コウダハン	松原二丁目6号線	2006	64.0	I
9	南桜川橋	ミナミサクラガワハン	桜川九丁目1号線	1980	52.0	I
10	山城橋	ヤマシロハン	後潟20号線	1973	22.0	II
11	山城2号橋	ヤマシロニコウキョウ	六枚橋7号線	1983	30.0	II
12	焼家戸橋	ヤケケトハン	小橋12号線	1973	18.0	II
13	中道橋	ナカミチハン	油川12号線	2001	20.0	I
14	松岡跨道橋	マツオカコトウキョウ	新城中学校通り線	1981	46.0	I
15	戸門1-1号橋	トカドイチノイチゴウキョウ	戸門1号線	1983	46.0	I
16	岩渡跨道橋	イワタリコトウキョウ	滝内孫内線	1981	65.0	II
17	ハツ役牛館橋	ヤツヤクウシダテハン	ハツ役牛館線	1973	57.0	II

## 令和7年度 橋梁点検結果

No.	道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	点検記録
						橋梁全体の判定区分
18	縄文橋	ジョウモンハン	三内安田1号線	2000	29.0	I
19	安田大橋	ヤスタオハン	三内丸山32号線	1978	65.0	II
20	西滝橋	ニシタキハン	西滝15号線	1971	24.0	II
21	近野跨道橋	チノドウキョウ	安田20号線	1977	44.0	II
22	大柳辺橋	オヤナベハン	向野沢大柳辺線	1971	51.0	III
23	かえで橋	カエデハン	下湯ダム線	1983	24.0	I
24	朝日山高田橋	アサヒヤマタカダハン	朝日山高田線	2000	36.0	II
25	まきば橋	マキバハン	野木酸ヶ湯線	1985	15.0	II
26	下荒川橋	シモアラカワハン	荒川2号線	1974	51.0	II
27	問屋橋	トヤハン	卸売団地1号線	1984	48.0	II
28	山崎橋	ヤマザキハン	合子沢3号線	1971	15.0	I
29	下筒井橋	シモツツイハン	下筒井橋通り線	1967	47.0	II
30	上筒井橋	カミツツイハン	筒井1号線	1971	46.0	III
31	赤坂橋	アカサカハン	戸山環状線	1981	16.0	II
32	松桜橋	ショウオウハン	松森桜川線	2002	56.0	II
33	八甲橋	ハッコウハン	松森福田1号線	1966	59.0	I
34	晴雄橋	ハレオハン	松森福田9号線	1972	52.0	I
35	馬屋尻橋	マヤジリハン	諏訪沢野内線	1960	88.0	III
36	小川目橋	コガワメハン	滝沢1号線	1950	18.0	II
37	沢田橋	サワダハン	久栗坂造道線	1990	21.0	II

## 令和7年度 橋梁点検結果

No.	道路橋名	フリカナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	点検記録
						橋梁全体の 判定区分
38	沢田橋側道橋	サワダハシソトウキョウ	久栗坂造道線	1990	21.0	I
39	沢田橋2号側道橋	サワダハシニコウソトウキョウ	久栗坂造道線	2008	26.0	I
40	原別2-3号橋	ハラベツニサンゴウキョウ	原別2号線	1998	17.0	I

下荒川橋(橋台のひび割れ)



写真-1

大柳辺橋(支承部の腐食)



写真-2